

教員インタビュー（中学校）

島に赴任しようと思ったきっかけを教えてください。

家族との時間がとれること、少人数の学校で生徒一人一人ときちんと関わっていける余裕ができると思ったこと、新型コロナウイルスの影響で夫の仕事がフルリモートになり、どこでも勤務が可能になったこと。もともと海が好きでよく旅行していたことや、島出身の友人が身近にいて、島暮らしに憧れもあったこと。

児童（生徒）の人数が少ないことについて、どう感じていますか？

全教員が全校生徒の性格や様子を把握できます。教師としても生徒一人一人の実態に応じた個別指導を行うことができることが魅力です。保護者としても、子どもの色々な細かい一面を色々な先生が気付き、伝えてくれることに安心と満足を感じます。

島の学校と内地の学校で違いがあると感じることは何ですか？

子供同士が親戚であったり、生まれた時から同じメンバーで育ってきていることもあり、皆兄弟のように考え方が似ていて、道德等の意見交換で新しい意見が出にくいこと。少ない教員数で業務を分担するので、自分の分掌外の業務にも携われるため、学校全体の動きが見えること。

仕事や日常生活において、赴任前のイメージと違ったことを教えてください。

島の中で習い事や行事が多く、子供達が関わっているものが多いので、島の子供たちは常にやるべきことが多くあって忙しい。台風並みに風が強すぎて、外出できない日もある。物価が高い。

島だからできたことがあれば教えてください。

地域全体がチルドレンファーストな傾向にあるので、子供達がやりたいと発案・計画したものに対して、大人たちが積極的に実現できるよう協力してくれる。

日常生活での買い物はどうしていますか。

スーパーは 19 時に閉まるので、それまでに買いに行くか、生協やネット注文を利用しています。

休日は、何をして過ごしていますか？

土曜日は部活・習い事（子どもも自分もそれぞれ）。職場が近いので合間に仕事。
日曜日は海・浜遊び・畑の世話・釣り・カフェ・温泉等、家族で島を満喫。

島の学校に来て、最も印象に残っていることを教えてください。

海・山・空・芝が綺麗で、最高のロケーション。子供達がとても素直で大人との距離が近いことには驚きました。

島での生活や仕事の一番の魅力を教えてください。

地域の人があたたかい。もやいの精神で、何かあると助けてくれる。
家庭と学校だけでなく、地域の大人みんなで子供の成長を見守っている。

島への赴任を検討している方に一言お願いします。

生徒一人一人と関わる時間をじっくり確保したくても余裕がなくて実現が難しい人、学校全体の業務を把握したい人、家族と過ごす時間を確保したい人、自然豊かな場所で子供に様々な体験をさせたい人等にオススメだと思います。特に、子育て世帯で、仕事をしながら我が子の教育にも携われる良い環境です。子供だけでなく、自分自身も様々な経験ができ、人生の中で貴重な時間となると思います。